

平成 24 年（2012 年）12 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（3 日目）

平成 24 年 12 月 13 日（木）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	仲 松 寛 (自民・無所属 ・改革の会)	1 市営住宅行政について	多子世帯専用市営住宅の建設について まちなか居住を促進し、市営住宅の世帯バランス及びドーナツ化現象に歯止めをかけ、こども達の元気な成長を通して、まちなかのにぎわいを生み出すために、本市の市営住宅建設の新たな取り組みとして、中心市街地にすべて多子世帯専用とする市営住宅建設が進められることになっている ついては、多子世帯専用市営住宅建設事業の概要について伺う
		2 福祉行政について	母子及び寡婦福祉資金の貸付事業について 母子福祉貸付金は、母子家庭の母等が、就労や児童の就学などで資金が必要となったときに、都道府県、指定都市又は、中核市から貸付を受けられる資金で、母子家庭及び寡婦の経済的自立を支援すると共に生活意欲を促進し、その扶養している児童の福祉を増進することを目的とした福祉資金である ついては、母子及び寡婦福祉資金について以下を問う (1) 本市の中核市移行に伴い、母子家庭等の自立と福祉増進を推進するため、母子及び寡婦福祉資金の貸付業務を行う予定のようだが、その概要と予算はどのようなになっているか伺う (2) 本市における対象者はどれくらいいるか伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	玉 城 彰 (民 主 党)	1 認知症に対する支援策について 2 道路景観行政について 3 地域行政について	認知症に罹患する人が急増する中、去る 8 月に公表された厚生労働省の推計によると認知症の 65 才以上の高齢者が今年で 300 万人を超え、平成 14 年の 149 万人から 10 年間で 2 倍に増加していることが分かった。実に 65 才以上の 10 人に 1 人が認知症を患っている計算になるようである また、認知症による精神科病院の入院患者数は平成 8 年の 2 万 8000 人から、平成 20 年には 5 万 2, 000 人に大幅に増加していると言われている。このような中、次のことについて本市の見解を伺う (1) 本市の認知症高齢者（65 才以上）及び若年者は何人か (2) 高齢者施設等の入所待機者は何人か (3) 高齢者施設等の入所利用料金の月額平均額は幾らか (4) これまでの地域包括支援センターを中心とした在宅介護支援体制はどのようなになっているのか (5) 今後の課題と独自の施策はどのようなになっているのか 龍潭通りの道路拡幅整備工事の進捗状況及び無電柱化計画について伺う 本市は、2013 年度から保安灯を設置している自治会や通り会等に対し、光熱費を助成することとしているが、次のことについて当局の見解を伺う (1) 各組織への助成金の助成割合はどのようなになっているのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(2) 保安灯を新設する組織への助成はどうなっているのか (3) 助成金の手続き方法について (4) 助成金の財源について 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 12 月 13 日(木)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 オスプレイ の撤去について	県民大会で示された沖縄県民の総意を無視して、危険な欠陥機オスプレイが強行配備された。住民の「安全」をうたった日米合意は完全に無視され、人口密集地上空で我が物顔で飛行を繰り返している。那覇市でのオスプレイの飛行状況や、市民からの苦情はどうなっているか
		2 中核市那覇 市の母子寡婦 福祉資金貸付 事業について	沖縄県が実施主体であった「母子寡婦福祉資金貸付事業」が、中核市移行によって那覇市の所管事業となる。同事業を中核市にふさわしい、市民により身近できめ細やかな福祉事業にするべきである。見解を問う
		3 療育センタ ーの充実につ いて	那覇市療育センターの相談事業及び訓練事業についての実績と体制を問う。相談事業や訓練事業で重要な役割を果たしている、臨床心理士・理学療法士・言語聴覚士を増員すべきである。見解を問う
		4 視覚障がい 者への地デジ 対応ラジオ給 付について	昨年 7 月から地上デジタル放送が始まった。その影響で、これまで FM ラジオからテレビ音声を得ていた視覚障がい者のみなさんは、情報を得ることが困難になっている 那覇市として、地デジ受信機能付きラジオを給付すべきである。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（３日目） 平成 24 年 12 月 13 日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	與 儀 實 司 (自民・無所属 ・改革の会)	1 医療行政について	那覇市立病院では平成 25 年 1 月 4 日より外来の診療体制を変更することとなった。以下について伺う (1) どのような理由で変更するのか (2) 県内総合病院の診療体制はどのようなになっているのか (3) 新システムによる変更の具体的な取り組みを伺う (4) 市立病院の役割をどのように考えているのか見解を伺う
		2 経済観光行政について	沖縄は人口比で出版社が多く、小売店が少ないと痛感している。以下、沖縄関係書籍等について伺う (1) 県内出版社は何社あるか (2) 沖縄県で出版される県関係書籍は年間どれくらいあるか。売上はどうか (3) 県外出荷状況はどのようなになっているか。流通形態はどのようなになっているか (4) 一括交付金による運搬費の補助は検討出来ないか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（3日目） 平成24年12月13日（木）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	湧 川 朝 涉 (日本共産党)	1 スクールゾーンの安全確保について	児童・生徒の安全確保のために、進入禁止の標識の設置や、車の進入禁止の状況はどうなっているのか。当局の見解と対応を問う
		2 学校給食の民間委託の契約について	随意契約の趣旨に反する、瑕疵ある契約行為となっている。当局の見解を問う
		3 市民課窓口の民間委託について	那覇市は「市民課窓口業務外部委託」のプロポーザルを実施した際、その業務委託仕様書において、契約した民間会社の事前研修が明記されている。しかし、それを実施しないのは「偽装請負」に当たると、沖縄県労働局・職業安定課から指摘されたからではないのか。当局の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長